

平成 30 年度 地方創生推進交付金・拠点整備交付金及び地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）事業 の実施状況について

1 地方創生推進交付金について（2 頁）

国の平成 28 年度当初予算において、地方公共団体における地方創生の取組みを深化させるため措置されたもの。地域再生法に基づき、最大 5 年間の支援を受けることが可能。

＜国予算額＞ 1, 000 億円（補助率 1 / 2）

＜本県実施事業＞ 6 事業 約 13. 0 億円

2 地方創生拠点整備交付金について（5 頁）

国の平成 28 年度補正予算において、地方公共団体における地方創生の深化に向けて、効果の高い先導的な施設の整備・改修といったハード事業のために措置されたもの。

＜国予算額＞ 600 億円（補助率 1 / 2）

＜本県実施事業＞ 7 事業 約 8. 4 億円

3 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について（9 頁）

国の認定を受けた地方公共団体が行う地方創生に資する事業に対し、企業が寄附する場合、通常の地方公共団体に対する寄附による税の軽減措置（約 3 割）に上乗せして、税額控除（約 3 割）を受けられるもの。

＜本県実施事業＞ 1 事業 約 0. 1 億円 寄附額：2, 500 千円（1 社）

4 効果検証

各交付金及び地方創生応援税制を活用する事業については、事業ごとに K P I（重要業績評価指標）を設定し、検証を行うこととされている。

1 地方創生推進交付金事業

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H26)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
1	北陸次世代産業創出イノベーション推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・炭素繊維複合材料などの高機能新素材分野について、一大生産・加工地域を形成することを目指し、地域中核企業を育成。 ・ライフサイエンスの一大生産地域の形成を目指すため、販路開拓能力や事業開発力が高い地域中核企業を育成。 ・次世代産業分野において、域外市場開拓や新分野進出等に取り組む中小・小規模企業を、新技術等の開発から販路開拓まで総合的に支援。 ・学生と地元企業とのマッチング等を促進し、将来の産業を支える人材を確保する。 	361,680	北陸三県における製造品出荷額 (機械・金属類)	億円	35,572	53,811 (H29)	39,072	137.7%
				北陸三県における医薬品・医療機器生産額	億円	8,038	9,084 (H29)	8,948	101.5%
2	百万石の伝統を活かした文化・観光プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・文化や伝統の魅力を体感できる旅行商品の造成支援やイベント等の開催によるプロモーション活動を実施。 ・兼六園周辺の文化施設において、質の高い企画展の開催や施設間の回遊を促すイベントの開催、美術工芸品の修復作業の公開などを実施。 ・欧米の富裕層をターゲットとした工芸品等の販路開拓や海外誘客活動を実施。 ・県内の伝統工芸の効果的な魅力発信に取り組み、販売力強化を図るとともに、新たなデザイン導入や用途開発の支援や高等教育機関との連携を促進。 	560,482	県内への観光入り込み客数	万人	2,502 (H27)	2,492	2,688	92.7%
				兼六園周辺文化施設の年間入館者数	万人	75	110	84	131.0%
				金沢港へのクルーズ船寄港数	本	18 (H27)	47	26	180.8%

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H26)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
3	ものづくり産業と連携した農林水産業の成長産業化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の農業参入等の促進のため、ものづくり産業がもつ技術やノウハウの農業への導入を支援。 ・世界農業遺産と食文化を核とした農家民宿や農家レストランの開業等による6次産業化や里山里海体験プログラムの開発等を進め、石川型スローツーリズムの確立を図る。 ・首都圏等の就農希望者に対する就農相談会の開催や短期研修、農山漁村でのインターンシップ等を実施。 ・本県の特色ある食材のブランド化を図るため、首都圏や海外での販路開拓や安定供給に向けた生産技術の改良を実施。 	275,349	新規就農者数	人	115 (H22～26平均)	516 (H27～30累計)	475	108.6%
				各種商談会を通じた商談成立件数	件	153 (H27)	194	185	104.9%
				農家民宿・農家レストランの来訪者数	人	14,000	19,180	15,500	123.7%
4	製造業と連携した新たな木製品開発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・熱可塑性の炭素繊維複合材の技術を活用し、木製品の研究開発や試験評価、用途開発を推進。 ・架線を活用した路網整備を要しない搬出システムの開発により、伐採・搬出作業効率の向上を図る。 	1,000	間伐材生産量	千m³	81	65	137	47.4%
				林業における新規就業者数	人	22	21	29	72.4%
				木材需要量	万m³	36	40	39	102.6%

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値① (H28)	実績値② (H30)	目標値③ (H30)	達成率 ②/③
5	働き盛り世代の移住促進による石川の活力創出推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・東京における移住先と仕事を一体的に紹介できる相談体制を運営。 ・子育て世代をターゲットとした石川県への移住に関する情報を発信。 ・移住検討者に対し協賛事業者の協力により引越費用等の割引を提供する移住支援制度を運営。 ・短期移住体験、移住サポーターの活動支援、受入体制構築に取り組む地域へ専門家を派遣。 ・産業人材の確保など企業経営の観点も取り入れた企業におけるワークライフバランスを推進。 	70,678	本県への移住者数	人	312 (H23~27平均)	1,182	500	236.4%
				いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)を通じた県内企業への就職者数	人	2,126 (H23~26平均)	1,990 (H27~30平均)	2,300	86.5%
				ワークライフバランス表彰企業数(累計)	社	54	74	65	113.8%
6	石川県プロフェッショナル人材戦略拠点事業	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業出身のプロフェッショナル人材戦略マネージャーを配置し、金融機関や商工団体等と連携し、企業に経営支援を行っていく中で、企業の成長に必要なプロフェッショナル人材像を明確化し、人材紹介会社等につなげマッチングを促進する。 ・中小企業のプロフェッショナル人材活用事例や人材活用セミナーを開催し、企業のプロフェッショナル人材等の獲得のためのマインドを醸成する。 	26,000	プロフェッショナル人材の成約件数	人	31	79	56	141.1%
				企業の相談件数	件	146	168	181	92.8%

2 地方創生拠点整備交付金事業

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H29)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
1	石川県工業試験場レーザー金属積層技術普及拠点整備事業	3Dプリンタやレーザー金属積層技術を活用し、高機能で高付加価値な製品・部品の設計、造形及び計測・評価技術を工業試験場が主体となって県内企業に普及を図る。	72,948	当施設を利用して実用化または商品化に至った件数(累計)	件	0	0	0	—
				工業試験場における金属3Dプリンタの利用件数(累計)	件	54	57	54	105.6%
				機器操作研修受講者数	人	51	65	51	127.5%
2	「いしかわ米」優良種子の供給拡大拠点施設整備事業	水稻新品種「ひやくまん穀」について、農業試験場において生産者や流通販売業者等と連携して生産拡大を加速化し、ブランド化を推進する。	172,347	水稻新品種「ひやくまん穀」の作付面積	ha	250	631	250	252.4%
				「ひやくまん穀」導入農家の所得増加率	%	0	0.0	0	—
				酒米新品種「石川酒68号」の作付面積	ha	2	5	2	250.0%

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H29)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
3	新たな貯蔵技術による「いしかわ園芸農作物」の収益向上拠点施設整備事業	ブドウ「ルビーロマン」、日本ナシ「加賀しずく」など「いしかわオリジナル農産物」について、農業試験場において生産者や流通販売業者等と連携して生産拡大を加速化し、ブランド化を推進する。	30,000	オリジナル園芸農産物(ルビーロマン,加賀しずく)の販売金額	千円	143,000	126,917	143,000	88.8%
				「ルビーロマン」の出荷農家1戸当たり売り上げ増加率	%	0	0	0	—
				「加賀しずく」の出荷農家1戸当たり売り上げ増加率	%	0	0	0	—
4	大径化する石川県産材の乾燥技術を先駆的に開発する研究拠点施設整備事業	林業試験場における高効率な人工乾燥設備や大断面材に対応した加工機械を整備(更新)し、木材加工業界とも協調して品質、性能が確かな木材製品の開発、安定供給を推進する。	161,450	石川県産乾燥木材(心去り材及び大断面平角材)の出荷量	m ³	100	100	100	100.0%
				心去り材等を生産する製材工場数	工場	2	2	2	100.0%
				拠点整備を契機とした乾燥材率	%	7.7 (H27)	7.7	7.7	100.0%

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H29)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
5	ジビエ「のとし」活用促進 施設整備事業	羽咋市がイノシシ肉を特産品として 活用するため、県が先端医学薬学 研究センターの転用工事を行い、 ジビエ施設として整備する。	253,191	本施設において 加工したイノシシ 肉の販売額	万円	1,200 (H28)	2,400	1,200	200.0%
				本施設における イノシシ肉の年間 処理頭数	頭	300 (H28)	367	300	122.3%
				捕獲イノシシのジ ビエ利活用率	%	5 (H27)	7	5	140.0%
6	農業食品産業の生産性向 上のための研究支援・人 材育成拠点整備計画	地元農産品などを活用した高機能 加工食品の開発、商品化など企業 との共同研究等の支援や、6次産 業化への対応として、生産、加工 からマーケティングまで総合的な 知識を身に付けた人材の育成な ど、人材輩出による支援を石川県 立大学が主体となって行う。	141,684	新規就農者数	人	0	125	0	—
				農業食品産業研 究支援・人材育 成拠点を活用し た共同研究数	件	0	0	0	—
				農業食品産業研 究支援・人材育 成拠点を活用し た商品化・実用化 件数	件	0	0	0	—

NO	採択事業名	事業内容	事業費 (千円)	KPI	単位	基準値 ① (H29)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
7	石川県工業試験場AI・IoT 技術支援工房整備事業	工業試験場内に「AI・IoT技術支援 工房」を開設し、AI・IoTの導入検 討から試作開発に至るまでの各段 階における技術支援を実施するこ とにより、AI・IoT技術の普及を図 る。	9,800	当工房を通してA I・IoT機器の導入 や実用化に至っ た企業の1人あた り製造品出荷額 の増加額の和	千円 /人	0	0	0	—
				当工房を通して AI・IoT機器の導 入や実用化に 至った件数	件	0	1	0	—
				当工房における AI・IoTに関する相 談件数	件	0	497	0	—

3 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)事業

NO	認定事業名	事業内容	事業費 (千円)	寄附額 (千円)	寄附企業	KPI	単位	基準値 ① (H27)	実績値 ② (H30)	目標値 ③ (H30)	達成率 ②/③
1	金属加工技術の高度化研究プロジェクト	3Dプリンタなどを活用し、高性能金型、超軽量部品、複雑幾何形状部品など、高機能で高付加価値な製品・部品の設計、造形、仕上げ加工技術を開発。	10,428	2,500	(株)ソディック	製造品出荷額 (機械・金属類)	億円	16,103 (H26)	19,896 (H29)	16,753	118.8%
						工業試験場における3Dプリンタ利用件数	件	92	140	170	82.4%